

# 情報ニュース

社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会  
石川県聴覚障害者センター fax076-261-3021

ひとり一人のろう者の生活と権利を守る「岩」

## 全国聴覚障害者情報提供施設協議会 総会・大会 参加報告

6月16日～17日、桜華会館（愛知県）において全国聴覚障害者情報提供施設協議会（以下、全聴情協）理事会、そして総会及び第18回（通算第30回）全国聴覚障害者情報提供施設大会が開催されました。全国より全53施設（内、オンライン参加33施設）より参加があり、当センターより藤平施設長が参加しました。

コロナ禍の影響により、昨年の高知、一昨年の北九州では中止となりましたが、今年はハイブリッド方式（対面とオンラインを組み合わせ）ということで、ようやく名古屋市内で総会・大会を開催することができました。ただ時間の短縮が行われ、総会と施設大会を17日の10時半～16時半と短時間に詰めた開催となりました。また、現地での参加施設は20施設とまだコロナの影響を感じさせました。

総会では2021年度事業報告・決算、2022年度事業計画・予算、定款の変更に関して審議。その時に、第2ブロック（福井・石川・富山・新潟・長野）においても、2022年度の活動計画書では『施設長研修会・会議（長野）』『コーディネーター研修会（富山）』『ソフト制作担当者研修会（石川）』において実施予定といった内容が了承されました。

また、役員改選では、意思疎通支援専門委員会委員長として竹内恵子所長（横

浜市）、情報メディア等に関する専門委員会委員長として坂井隆行所長（新潟県）、監事として来年大会を開催する山梨県の藤川所長が選ばれました。

施設大会では、式典が行われ、来賓挨拶として厚労省、愛知県、全日本ろうあ連盟などからご挨拶を賜りました。

講演・シンポジウムは1時間半と短い間でしたが、テーマ『ICT技術を活用した聴覚障害者向け情報ネットワークの構築とその活用について』。私が興味を引いたのは、全国視覚障害者情報提供施設協議会より山田智直氏が「サピエ」について分かりやすく解説していただきました。「サピエ」とは、主に視覚障害者に対して、点字、デージーデータ（音声）などの情報を提供するネットワークのことです。日本点字図書館がシステムを管理し、全国視覚障害者情報提供施設協議会が運営を行っています。図書館などを通じて個人利用登録者になると、この点字・デージーデータを、全国どこからでもダウンロードでき、多様な資料を手にすることができます。

そういったサピエの利点を活用しながら、きこえない者として、手話言語動画や字幕付き動画などを保管発信できるシステムづくりを、これから模索していくことになるだろうと思われます。

来年度の同施設大会は、山梨県で開催予定です。



総会での様子（井澤事務局長が報告、主賓席に中西委員長、太田副理事長が着席）

## 令和4年度 盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会 開講式

標記講習会が6月25日（土）より石川県社会福祉会館において開講しました。今年度は、10名の受講申し込みがありました。開講式では当法人の達磨理事長があいさつし、コロナ禍ではあるが、精一杯頑張りたいと激励を述べました。初日となった今日、講義カリキュラム「盲ろう者概論・盲ろう者のコミュニケーション」「聴覚障害の理解」「視覚障害の理解」をテーマに講義を実施しました。盲ろう当事者からも話していただき、受講生からは「今後の受講が楽しみになった」「もっと勉強したいと思った」などの声がありました。次回からは実技も始まります。盲ろう者のコミュニケーション方法や、移動介助の技術について学びます。感染症対策を万全に行い、今年度は講義に限りオブザーバーも参加できます（事前申込要）。それぞれが研鑽を積み、より良い通訳・介助を目指して、講師・受講生ともに頑張りましょう。



### 手話通訳士試験対策 実技特訓講座を実施しました

聞こえない、聞こえにくい方の手話通訳のニーズ増加と共に石川県でも「手話通訳士」の人材不足が課題となっています。10月2日（日）の実技試験に向け、7月16日（土）第1回対策講座を実施しました。



講師は昨年度に引き続き、宮澤典子氏です。読取り・聞き取り・総仕上げと、全3回オンラインでご指導いただきます。受講生たちは、真剣な表情で課題に挑んでいました。試験までの期間、志が同じ仲間共に切磋琢磨していきましょう。



## 第17回全国手話検定試験



受験申込  
締切迫る！

締切：8月12日（金）

試験実施日 5級・4級・・・10月 8日（土）  
3級・2級・・・10月 9日（日）  
準1級・1級・・・10月15日（土）

石川会場（金沢歌劇座）で  
試験を実施します

#### ●申込・問い合わせ先

社会福祉法人 全国手話研修センター 全国手話検定試験事務局  
〒616-8372 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4 TEL：075-871-9741 FAX：075-873-2647



石川県障害者ふれあいフェスティバル「第12回テーマ作品展」

## テーマ作品展の作品募集のお知らせ

＝募集基本テーマは「ふれあい」「出会い」「心の輪」「絆」です＝

障害のある人・ない人 誰でも応募できます

★★募集作品★★

応募締切：8月19日（金）必着

応募方法：作品と規定の応募用紙を石川県障害保健福祉課まで  
郵送、宅配または持参すること。

【応募用紙ダウンロード方法】

応募用紙は、下記の県庁ホームページからダウンロードできます。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/fukusi/festival/fureai-fes-top.html>

※石川県聴覚障害者協会にも、応募用紙があります。

応募作品の受付はしていません。

応募先：〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

石川県障害保健福祉課内 石川県障害者ふれあいフェスティバル

実行委員会事務局（FAX：076-225-1429／TEL：076-225-1426）

E-mail：shofuku2@pref.ishikawa.lg.jp

・美術部門

（絵画、書、陶芸、手芸など）

・写真部門

・文芸部門

（作文、詩、俳句など）

※未発表の作品に限る。

※詳細は、右記の県庁ホームページでご確認ください。

※応募者全員に参加賞あり。

※受賞作品はオンライン  
配信の中で紹介します。

石川県総務課人権推進室からのお知らせ



# 人権啓発フェスティバル石川 2022

～人権啓発キャッチコピー～「誰か」のこと じゃない。

【日時】令和4年8月28日（日）12:00～16:00

【会場】津幡町文化会館 **シグナス** 河北郡津幡町北中条3丁目1-1

入場無料

手話通訳  
要約筆記  
付きます

ハートフルステージ  
13:00～13:45

和太鼓  
合唱  
ダンス

無料相談「心配ごと相談」、人権啓発「一枚の絵てがみ」展、  
人権啓発パネル展、お楽しみコーナー（体験・創作など）、  
販売コーナー、キャラクター紹介、啓発物品配布など



講演会  
14:00～15:30

講師：ピーター・フランクフル氏（数学者・大道芸人）

テーマ：違いを認めて人生を豊かにする方程式

ご来場の際には、感染対策のため、ご来場された皆様のご連絡先の提供と、  
マスクの着用や手指の消毒、検温などについてご協力をお願いします。





## のとキリシマツツジ鑑賞会

5月27日(金)、「オープンガーデン八兵衛」へ、のとキリシマツツジ鑑賞に行きました。天候にも恵まれ、のとキリシマツツジがより一層、輝いて気持ちよく鑑賞することができました。利用者からは「また来年も行きたい」という声があり、この行事が毎年恒例の行事になりつつあります。また来年も行きましょうね(\*^\_^\*)

## あじさい鑑賞会

6月27日(月)、あじさい寺(平等寺)へ、あじさい鑑賞に行きました。この企画は、のとキリシマツツジ鑑賞会と同じく、去年に引き続き2回目の開催となりました。能登地方は、のとキリシマツツジに、あじさいといった、たくさんの素晴らしい花が見れて気持ちが落ち着きますね(\*^\_^\*)



## やなぎだハウスオリジナル新商品

やなぎだハウスの「マスクストラップ」は、ご存知ですか？まだまだ、マスクを手放せない状況ですね(^-^);

### 🌸 マスクストラップの3大メリット 🌸

- ・アクセサリ感覚で楽しくつけることができる。
- ・会食面などで、マスクの置き場所に困らない。
- ・マスクを首から下げているので紛失の心配がない。

値段は1点300円です。お手頃な価格なのか、よく売れています！暑くてマスクを外したい…そんなあなたにおすすめです(\*^\_^\*)

